



置ミコリ右ノ内三拾門ノ後装砲ヲト云フ又徳公ニ奉
ミテ西軍ノ現據守スル所ノ防禦線ヲ破リヨリヲシテ城ニ

大隈の隊右五取
親展

海軍公用六箇

西軍の隊



414
A-819
3



14
A 819
3

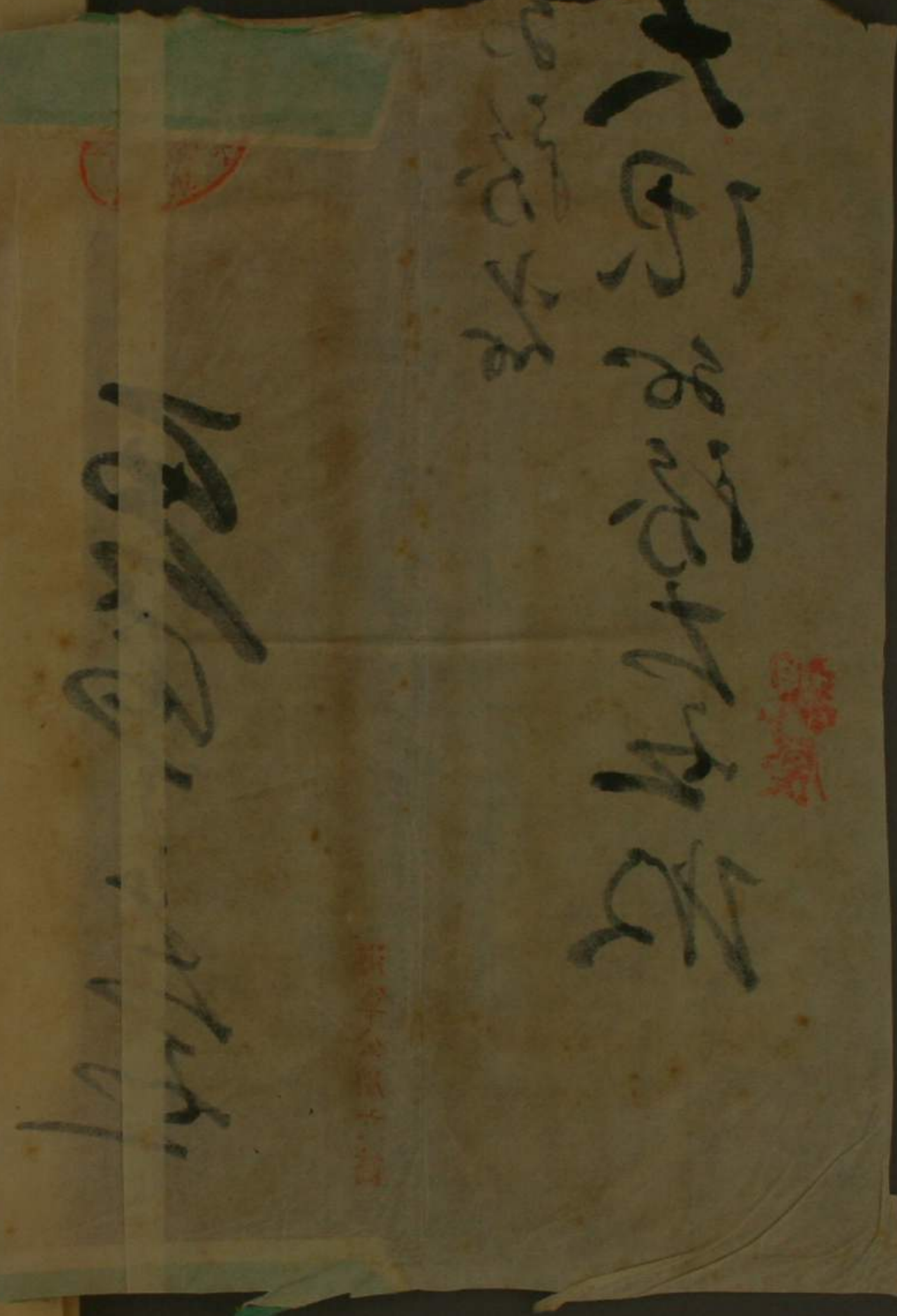


秋波才...

馬尼刺及宿港湖遠弟十回報告

一前回報告ニ於テ互徒ハ其本營ヲアラカニ移シタルノ説ヲ
記セシガ右ハ誤聞ニシテ故ニ其後即チ文官ノ部令ヲカ
ビテニ置キ叛將ヲヤサシトシ本營ヲバヤールノ部令ヲ出シ
移シタルナリト云フ而シテ昨十七日頃ヨリ三方面(コロカン)ヨリ
及リテ一総攻撃ヲ為シ高ホザレタト云フアラカニ中間ヨリ
精兵(西軍)ニ在テ役ニシテ以テ突撃ヲスル計畫ナリト云フ
目下互徒ノ有ル銃器ハ約壹万挺其大部分ハ各地ニ
於テ降参ミシタル西兵ノ携帶セルモノニシテ彈藥モ多ク
附屬シアリト云フ大砲ハ五六十門アリテ各方面ニ配
置シテ右ノ内三拾門ハ後裝砲ナリト云フ互徒ハ一
ニテ西軍ノ現據守スル所ノ汚潔線ヲ破リヨリ城ニ

大家為家所及
の部令



迦ルヒト云居レリト云フ

反徒ハ米國ニ依頼シテ獨立スルヲ欲セス獨力獨行ロシコトヲ希望シ之カ為メ歐洲各國及日本へ使節ヲ出クセリト云居ル由

アギナルドカ本營ヲ軋シクルカ如クモ米軍トノ大交渉ヲ好マサルニ因ルナラント云フ

反徒ハ米軍ト混同スルコトヲ嫌ヒ米軍向テ米軍ト占領スル地據ラシコトヲ希望セルニ依リ先ツ米軍ハカビテ造船廠内ニ此在スルナリト云フ

西軍ニミテ捕虜ト為リ反徒ノ手ニ在ルモノ約三千四百人アリ各村落ニ三百人位ツク分置ニ市街掃除其他
人夫等ニ使役セラレツアルモノアリ忽チニテ主道違
ヲ顛倒シタルノ現状ハ見レモナシテ奇貴ト思フ事ナシ

云フ

前回報告ニテ七月八日多クノ人員ヲ載セタル反徒ノ氣配及
為松ノ湾ノ北方ニ行クヲ認メタリト記セシガ之ハ西人(捕虜)
一千人ヲテラカン地方ニ転送シタルナリト云フ

カビテ地方ニ於テ捕虜ニ要スル糧食ノ日々米五石、牛八
頭ナリト云フ而シテ捕虜ノ男子ハ穠リニ外生ヲ許サスト
雖尼婦女子ノ寺院ニ請ヒテ許シツナリト云フ

一昨年ノ反乱ニ於テ反徒政府ノ内務大臣ナリシ某(漢)
ハモハアギナルドノ瀕使スル所トナリテ厭ヒ反對ノ意見ヲ有ス
ルニ依リカビテハ欺誘ノ末収禁セラレタリト云フ前回報

告ニテ反徒内部ニ紛紜ヲ生ミタル一報ヲ記セシガ是等
ノ事ヲ意味シタルナルベク又反徒ノ外務ヲ擔當スル某ノ
如ク米國ノ軍隊到着ノ後ヲミラハ反徒ノ手ヲ藉ラズ

ニ

ミテ臨海艦ヲバ何カ方法ヲ以テ米國ト交渉スヘキ
ヤ等ノ事ニ付考慮中ニシテ今日ノ場合獨立獨行ノ難
キヲ知リ大ニ苦心シ居リト云フ要スルニ難問題ノ起ル
コトニ首領殊ノ意見合ハサルコトアリ之ヲ統御スル程ノ
人物モナキ為メ時ニ紛擾ヲ醸ス免レサル可カヘシ
以上ハ西ニ有前反將ヲギナド及其他ノ立タル反徒ニ
面會シタリト云フモノニ就テ聞及タル處ヲ取捨摘録ス
ルニ係ル

又本興ヨリ日數キミタル西三日未ノ戦況等ハ左ノ如シ
十四日午後二時九分獨艦オীগスタ、ウイルヘルム、コルモラン、ノ三
隻入港、ヨイルヘルムハ一隻又ノコライタ、コルモランハ二隻又ノコラ
イタ、コライタ、コライタ入港、其コライタ、甲、乙、丙、丁、物ヲ搭載セルモ
ノ、如シ但シコライタ、スミナテ運送船ヲ移シタルモノナラン

七月十五日午前八時叛徒旗ヲ掲ゲタル小蒸澤船一隻獨艦
ヲ曳キカビテヨリ北方ニ航ス

八時三十五分「ハヤオ」拔錨カビテ灣内ヲ巡航ス

八時四十分「ゴラテ」砲多砲撃ヲ始メ時余ニシテ止ム

午後三時「ゴラテ」砲多頻リニ砲撃ヲナシ引續キ烈

シキ銃声起リ暫時ニシテ止ム

七月十六日午前一時「ゴラテ」方面ニ時々銃声ヲ聞ク

一時三十分「ゴラテ」市中ニ火災起ル

二時十五分右火災鎮火

五時二十分「ゴラテ」砲多頻リニ砲撃ヲ暫時ニシテ止ム

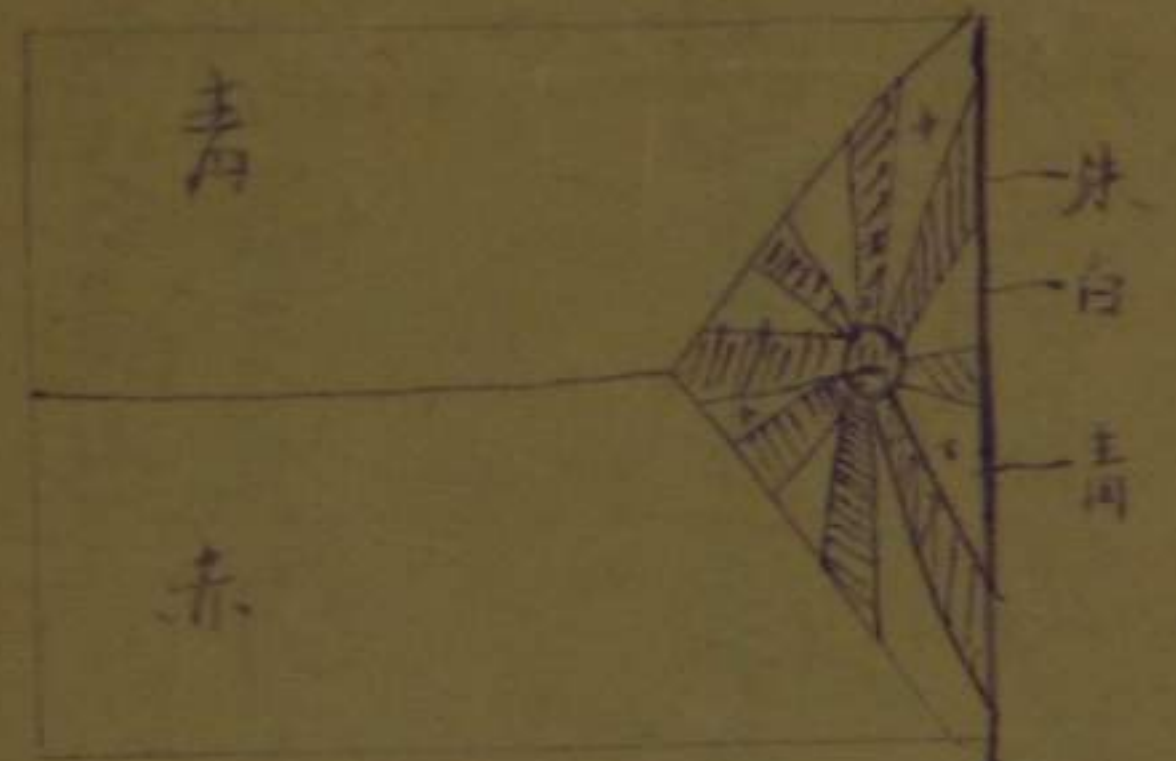
午後一時頃ヨリ二時十五分迄ノ間「ゴラテ」方面及「ゴラテ」

内地ノ方面ニ銃砲ノ烈シキ射撃ヲナスヲ見ル

二時五十分頃ヨリ「ゴラテ」方面ニ「ゴラテ」小蒸澤

船一隻ヲ曳キテヨミラ市ノ海岸ヲ向ヒテカビテ入ル
 米國軍兵船一隻ヲカビテニ到着シテヤイナ号ナラシ
 七月十七日午前二時比ヨリ四時ニ到ル間陸上ニ銃
 声ヲ聞ク
 四野野水池方面ニヨリ銃声ヲ聞ク
 六時三十分トシド方面砲撃ヲ始ム
 七時ヨリテラ方面砲撃ヲ始ム
 右方面ノ砲撃甚烈ニキニ達シ三十分許ニシテ止ム
 米艦トボストン運兵船三隻ヲ牽シガビテ入港ス(運
 兵船ハゴロンコヲハヨシ及ズイラレデヤナラシ)
 在ヨリ小林三井物産會社員ノ談ニテ米艦隊英
 國ニ於テ六隻ノ帆立船ニ方有餘噸ノ英炭運搬ノ
 契約ヲモシ居テテ此ニ到着スルナリ

右艦船ハ小樽関ヲ有シ無阻及出入港ノ用ニ供スルモノニシテ
 初ナハゴロンコニ在テ米艦隊ノ命ヲ待リ在ナリシモ
 今ヨリ既ニ具用ナキヲ以テ直ケニカビテ入港ノ由ナリ
 又濠洲ニ於テモ開戦前石炭及糧食ヲ購シ在リ此ニ入港スハ
 シト



「ガビニヨリ歸去スル者ノ於ニ依ハハ當時ノ報
 他旗ハ國ノ如シト云フ

右報告候也

明治三十一年七月十七日

馬尼刺ニ在テ

秋津洲艦長齋藤 守貞

海軍大臣侯爵對西御從道殿

追テ独艦コルモラシ去十五日香港前報向々土港此候

明十日早朝米國艦隊司令長官より香港便松

ヲ發テ普通知アリテ以テ本報告ヲ之ニ托ス